

平成 30 年度第 3 回大磯町文化財専門委員会議 議事録

1. 日 時 平成 31 年 3 月 26 日 (火)  
開会時間／午前 10 時 閉会時間／午前 11 時

2. 場 所 大磯町立図書館 (大) 会議室

3. 出席者 薄井和男／委員長  
田尾誠敏／副委員長  
山崎祐子／委員  
細井 守／委員

佐川和裕／参事 (歴史・文化担当)  
波多野昭雄／生涯学習課課長  
國見 徹／郷土資料館館長  
北水慶一／生涯学習課副課長  
篠田花織／生涯学習課主事補

4. 傍聴者 なし

5. 職員の紹介

( 開 会 )

- ・会議成立の確認
- ・会議公開の確認
- ・傍聴者有無確認
- ・資料の確認

6. 前回会議録の確認

## 7. 議事

### 議題（1）平成30年度文化財関連事業の進捗状況について

事務局から資料の説明を行った。（第1回及び第2回開催時に説明した箇所は省略）

- ・大磯町指定文化財修理補助金にて、町指定史跡名勝天然記念物の「宝積院のカヤ」の樹勢回復処置を行った報告。
- ・文化財所有者及び管理責任者の変更について説明。
- ・文化財の現状変更について説明。
- ・消防訓練の人数を追記。
- ・埋蔵文化財の照会、事前相談、立会調査、試掘調査、発掘調査の昨年度比の比較。
- ・会議・研修について、追加分説明。
- ・郷土資料館で実施した講演会について説明。

主な質疑応答は以下のとおり

[遊歩規定測量標石について]

（委員）大磯に標石はあるのか。

（事務局）大磯に標石は2点あり、場所が判明している。2点のうち1点は郷土資料館にある。

[神像の処理について]

（委員）保存処理は来年度出来上がるということか。

（事務局）来年の1月頃に出来上がる予定。7月頃に中間検査で状況を見に行こうと考えている。

（委員）展示などはどうするのか。

（事務局）県が確認にきて、指定に向けての準備が始まるのではないかとと思われる。再来年度に一括公開も考えられる。

### 議題（2）平成31年度文化財事業計画について

事務局から資料の説明を行った。

- ・国府祭のスケジュールについて説明。

当初3年の計画であったが、祭礼の範囲が広いこともあり、文化庁と相談した結果、1年間延長して4年の事業期間で進めている。

主な質疑応答は以下のとおり

[白岩神社の祭礼について]

（委員）白岩神社祭礼の存続について、どういう対応を考えているか。

（事務局）地域の中でも議論が出ているようである。詳しい状況を確認し、文

化財としての行政の関わりを説明していきたい。

(委員) 文化財として知られると見方が変わってくる。教育委員会が手を差し伸べないと廃れていってしまうかもしれない。

[観光案内板について]

(委員) 文化財の案内板が新しくなっていたが、いつから新しくなったのか。文化財とリンクはさせないのか。

(事務局) 看板は観光協会が作成したと思われる。こちらでは指定文化財の看板しか建てておらず、大規模な修繕は行っていない。ガイドボランティアが町の中を案内するときに指定文化財だけの看板では足りないため、観光協会の力を借りて立てているのではないだろうか。

(委員) 場合によっては情報を共有したほうがよい。内容のばらつきの問題もあるので気をつけてみるとよいと思う。

### 議題(3) その他

次回会議について、下記の日程で調整。

- ・第1候補：6月14日(午前中)
- ・第2候補：6月21日(午前中)

( 閉 会 )